

心豊かでたくましく共に生きる子ども



ひらかた

11月号

令和6年10月31日

上尾市立平方小学校

校長 大野 和孝



ホームページ

上尾市 平方小学校

検索

QRコード

～秋の深まりを感じて～

校長 大野 和孝

朝夕冷え込む日が多くなり、周囲を見渡すと校庭の木々が少しずつ色づき始めています。秋の深まりを感じる季節となりました。校舎からは、ミュージックフェスティバル（校内音楽会）に向けて練習する子供たちの歌声や合奏の音が聞こえてきます。子供たちの真剣な眼差しや目標をもって努力する姿、学級や学年で心をつなげて取り組む様子は本当に素敵です。今月開催するミュージックフェスティバルを楽しみにお待ちしております。

さて、ちょうど1か月前に開催されたひらまるンピック（運動会）では、子供たちの全力で駆ける姿や光り輝く笑顔がたくさん見られました。今年度のスローガン「年に一度の大舞台 力合わせて 燃え上がる 平方っ子」にあるように、自分の力を出し切る楽しさを味わうとともに、友だちと協力し合ったり、励まし合ったりしながら達成感を味わうことができたのではないのでしょうか。勝ったチームを称える姿、惜しくも負けたチームにも頑張ったことを称える拍手や声援がありました。負けて泣いていた子もいました。本気で取り組んだからこそ味わえるくやしきだったのだと思います。どれもが素晴らしい瞬間であり、よい思い出となったことなのでしょう。保護者の皆様からは、たくさんの応援をいただきありがとうございました。また、当日朝早くからテント張りや会場整備にご尽力いただいたおやじの会の方々、運営にご協力いただいた PTA 本部役員の方々、ひらまるンピック実施にあたり除草作業をしていただいた地域の方々、大変お世話になりました。改めて感謝申し上げます。

今月はミュージックフェスティバルだけでなく、校内持久走大会や3年生のクラブ見学、また各学年においても校外学習や外部の方々との交流など、様々な取組が行われます。先月も1年生は丸山公園で秋探し、3年生はスーパーの見学、6年生は国会議事堂見学などを実施しました。このような学習活動は、学習意欲の向上とともに学びが深まることが期待できます。さらに、様々な方との交流を通じて、自分の生活を支えてくれていることに気づき、よりよく生活するために自分にできることは何かを考える機会にもなります。

今後も、実りの秋にふさわしく、日々の学校生活が充実するよう子供たちを支援してまいります。ご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。

～感謝して なんでも食べよう～

今月の生活目標は「感謝して なんでも食べよう」です。学校給食では、味覚の秋を感じられるよう旬の食材を生かした献立が考えられています。学校給食の始まりは、お弁当を持ってこられない子供のために無償で作ったお昼ごはんとしてされています。戦後においては、子供の栄養状態改善のために給食が提供されるようになり、現在では食育の要となっています。子供たちの食生活が変化する中で、給食の在り方も変わってきました。

近年、偏った栄養摂取、朝食欠食など食生活の乱れや肥満・痩身傾向など、子供たちの健康を取り巻く問題が深刻化しています。食を通じて地域を理解することや、食文化の継承を図ること、自然の恵みや勤労の大切さなどを知ることでも重要です。

子供たちが健やかに成長していくためには、調和のとれた食事が欠かせません。その基盤となる食育を含め、基本的な生活習慣を身に付けさせることが、学校はもとより家庭の果たすべき大きな役割であると考えます。